韓國日本語學會
第54回 國際學術發表大會

< 主 題 >

다양화사회의 일본어:사회변화와 언어변동의 현재

多様化社会の日本語：社会変化と言語変動の現在

< 基調講演 >

中井 陽子

(東京外国語大学 教授)

・日時 : 2026年 9月 12日(土)

・場所 : 國立仁川大學校 (松島Campus)

・主催 : 韓國日本語學會

・主管 : 韓國日本語學會, 國立仁川大學校日本研究所,
國立仁川大學校日本地域文化學科

・參與連繫協力研究會 : 仁荷大學校 AI Multilingualism研究所

・後援:JAPANFOUNDATION SEOUL , 시사일본어사
國立仁川大學校人文大學

JLAK 韓 國 日 本 語 學 會
The Japanese Language Association of Korea

韓 國 日 本 語 學 會

第54回 國際學術發表大會

▣ 日時 : 2026年 9月 12日(土)

▣ 場所 : 國立仁川大學校(松島Campus) 人文大学15号館

<Program>

11:00-12:00	**▪ 一般發表**	第1發表會場: 317 第2發表會場: 322 第3發表會場: 323 第4發表會場: 402 第5發表會場: 403 第6發表會場: 405
12:00-13:00	**休息**	
13:00-13:20	**▪ 開會式** <司會 : 中村有里(國立仁川大)> 開會辭 : 李恩美 會長(明知大) 祝 辭 : 李虎相 所長(國立仁川大日本研究所) 十河俊輔 所長(日本国際交流基金Seoul文化Center)	小講堂201
13:20-13:30	**▪ 研究倫理教育** <司會 : 中村有里(國立仁川大)> 辛銀真(國立仁川大)	
13:30-14:20	**▪ 基調講演** <司會 : 辛銀真(國立仁川大)> 中井陽子(東京外国語大学 教授)	
14:20-14:30	**休息**	
14:30-17:10	**▪ 企劃發表及 一般發表**	第1發表會場: 317 第2發表會場: 322 第3發表會場: 323 第4發表會場: 402 第5發表會場: 403 第6發表會場: 405
17:10	**懇親会**	

〈研究倫理教育〉

13:20-13:30

司會:　中村有里(國立仁川大)

연구자를 위한 연구윤리교육
研究者のための研究倫理教育

辛銀真(國立仁川大)

〈基調講演〉

13:30-14:20

司會: 辛銀真(國立仁川大)

**多様化する社会でのインターアクション能力と
その育成**

**中井陽子
(東京外国語大)**

第1發表會場 [人文大317]

▣ 日本語とジェンダー

座長：郭銀心(中央大)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	賈伊明,甲賀真広,夏思洋(名古屋商科大)	ジェンダー論から見る「偽中国語」 -「妻幸、我幸。我今日頑張！」・「本日白日、夫贈物無。滅。」-	日	市島佑起子 (鹿児島大)	吉田玲子 (梨花女大)
11:30 -12:00	髙倉彗羽 (中央大)	子供向け映像作品主題歌における語彙表現とジェンダー観 －動詞の出現傾向を中心に－	日	金鍾完 (江原大)	

▣ 企画発表1：ジェンダーから見た日本語と若者の意識の推移

座長：李美淑(明知大)

14:30 -15:00	三枝優子 (文教大)	大学生の呼称に関する意識調査 －親疎関係に見る忌避呼称－	日	蔡侖周(國立Hanbat大)	李宣和 (中央大)
15:00 -15:30	加藤恵梨 (愛知教育大)	児童作文にみる家族内役割の変容 －1950年代と2020年代の比較から－	日	賈伊明(名古屋商科大)	
15:30 -16:00	鄭相哲 (極東大)	日本語教材にあらわれるジェンダー -韓国の日本語教材を中心に-	日	佐藤揚子 (明知大)	
16:00 -16:30	遠藤織枝 (元文教大)	ジェンダー平等の視点から見た女性差別用語の変化	日	金容美 (韓國外大)	

第2發表會場 [人文大322]

▣ 日本語の言語景観

座長：琴鍾愛(忠南大)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	磯野英治、 上仲淳(名古屋商科大)	身近な食のオノマトペに関する言語景観	日	梁敏鎬 (國立釜慶大)	趙恩英 (釜山外大)
11:30 -12:00	斎藤敬太 (跡見学園女子大)	言語景観で表現される非日常性	日	李舜炯 (慶北大)	

▣ 企画発表2: 仁荷大AI Multilingualism研究所

座長：姜錫祐(Catholic大)

14:30 -15:00	朴江訓 (仁荷大)	なぜ今、日本語学界に多言語研究が必要なのか -日本語を起点とした学際的研究の可能性-	日	韓援炯 (檀國大)	朱美宣 (仁荷大)
15:00 -15:30	田中恵 (仁荷大)	韓国におけるCEFRを活用した日本語教育の可能性 -「複言語・複文化主義」と「仲介」の観点から-	日	金義泳(國立Hanbat大)	
15:30 -16:00	申義植 (京畿大)	다언어와 격관계 표시에 대해서 - 한영일 격표시를 중심으로-(多言語と格関係標示について —日・英・韓における格標示を中心に—)	韓	孫範基 (濟州大)	
16:00 -16:30	朴慧旻 (仁荷大)	英韓・英日翻訳に見られる親疎標識の異同に関する一考察 -『The Great Gatsby』を中心に-	日	白以然 (平澤大)	

第3發表會場 [人文大323]

▣ 日本語の談話

座長：盧姓鉉(徳成女大)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	陳嬿如 (静宜大)	招請発表 物語発話における日本語母語話者の指示表現選択について —I-JASのインタビューとストーリーテリングの比較を中心に—	日	張允娥 (國立釜慶大)	宋秀珍 (仁荷大)
11:30 -12:00	張暁雪 (東京外大)	日中接触場面の話し合いにおける停滞への対処	日	金知垠 (韓國放通大)	

▣ 企画発表3: 多様化する日本社会への参加意識と言語の位置づけ —日本とベトナムの大学で実施した市民リテラシーワークショップから—

座長：權京愛(韓國外大)

14:30 -15:00	奥村恵子 (フェリス女学院大)	日本の大学で日本語教育を学ぶ学生を対象とした将来発揮型市民リテラシーワークショップ	日	國生和美 (光云大)	崔惠貞 (建國大)
15:00 -15:30	齊藤真美 (日越大学 ベトナム国家大学ハノイ校)	ベトナムの大学における将来発揮型市民リテラシー育成ワークショップ	日	海野はるみ (徳成女大)	
15:30 -16:00	永岡悦子 (流通経済大)	日本の大学で学ぶ外国人留学生を対象とした将来発揮型ワークショップ	日	相澤由佳 (聖潔大)	
16:00 -16:30	芹川 佳子 (京都光華大)	日本語教育における市民リテラシーとその育成	日	中村智子 (培材大)	

第4發表會場 [人文大402]

▣ 日本語の表現

座長：高慧禎(Catholic關東大)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	吉田映一郎 (專修大)	ニュース原稿に使われる言葉、使われない言葉 -「やばい」に着目したニュース番組での考察-	日	山本みさき (仁荷大)	中村有里 (國立仁川大)
11:30 -12:00	中川翔太 (高麗大)	現代日本語における謙譲表現の語用論的機能 —「お・ご~する」「お・ご~いたす」 「させていただく」の比較—	日	魚住泰子 (韓國放通大)	

▣ 日本語教育と日本語習得

座長：成玩妸(祥明大)

14:30 -15:00	張瑜珊 (東海大)	招請発表 アイヌ文化と台湾先住民伝説を文脈としたオンライン・オノマトペ学習 —台湾先住民児童の異文化理解能力と民族的アイデンティティの探求—	日	長島倫子 (建國大)	野田高広 (韓國外大)
15:00 -15:30	呉丹、秦周漢 (東京都立大)	韓国語母語日本語学習者におけるサセルの使用はどのように発達するのか ー日本語母語話者との比較ー	日	梁乃允 (中央大)	
15:30 -16:00	金菊熙 (松山大)	한일 이중언어화자의 언어 혼용에 관한 일고찰 —형태소 레벨의 코드 믹싱의 사례를 중심으로— (韓日バイリンガルの言語混淆に関する一考察 ー形態素レベルのコードミキシングの用例を中心にー)	韓	宋殷美 (白石藝大)	金ボイエ (高麗大)
休息(16:00-16:10)					
16:10 -16:40	大塚明子 (専修大)	学生とプロのインタビューにおける 無音区間と次発;話設計 ーインタビュー技能の教育への示唆ー	日	小松奈々 (高麗大)	沼田浩通 (南Seoul大)
16:40 -17:10	炭谷明依 (専修大)	アニメ作品と日本語教育教材における形容詞の使用傾向	日	迫田亜希子 (檀國大)	伊藤貴雄 (弘益大)

第5發表會場 [人文大403]

▣ 対照研究 1

座長：鄭炫赫(Cyber韓國外大)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	鄭柄昊 (獨協大)	「설령」と「비록」「아무리」が表す 仮定の意味 －「仮に」「たとえ」「いくら」の比較も含めて－	日	方允炯 (水原大)	朴在炯 (全州大)
11:30 -12:00	萬年容, 林真衣, 長屋尚典 (東京大)	日本語・韓国語・ビルマ語の証拠性表現 －コーパスに基づく対照研究－	日	文彰鶴 (韓國外大)	

▣ 日本語教育と教室活動

座長：趙宣映(國立仁川大)

14:30 -15:00	張琰龍, 石渼宜, 劉玥衡 (西安外国語大)	招請発表 キャリアセンテンスを用いた発音訓練による日本語時間制御習得への促進効果 ー中国北部出身の日本語学習者を対象とした考察ー	日	後藤歩 (中央大)	宋淑正 (中央大)
15:00 -15:30	王伸子 (専修大)	ボイスミラーリングを活用した日本語音声指導の教員研修 —ナレーション原稿における文末形式と副詞の教材化—	日	恒吉美帆子 (慶北大)	飯干和也 (祥明大)
15:30 -16:00	小野里恵、本城美和子 (城西国際大)	主教材とCLILの融合を目指した取り組み －初中級クラスでの効果と課題－	日	岸本まりこ (國立釜慶大)	
休息(16:00-16:10)					
16:10 -16:40	沖本与子 (東京外大)	適応型学習モデルによる日本語語彙学習の個別最適化 —非漢字圏学習者における効率性と長期定着の両立の検証—	日	椎名渉子 (名古屋市立大学)	甲賀真広(名古屋商科大)
16:40 -17:10	齊藤明美 (翰林大)	日本語教育としての創作活動	日	宋美娟 (明知大)	斎藤敬太 (跡見学園女子大)

第6發表會場 [人文大405]

▣ 対照研究 2

座長：張根壽(祥明大)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	鄭宇鎭 (帝京大)	日本語・英語・韓国語のヴォイス表現 ―相互動詞が用いられる場合―	日	申義植 (京畿大)	崔眞姬 (白石大)
11:30 -12:00	孫範基 (濟州大)	한국어「대화」에 대응하는 일본어표현 -공기어의 관점에서- (韓国語「対話」に対応する日本語表現―共起語の観点から―)	韓	鄭賢兒 (國立釜慶大)	

▣ 日本語教育とAI

座長：検校裕朗(極東大)

14:30 -15:00	陳会林 (西安電子科技大)	招請発表 AI時代における日本語研究と人材育成の改革について ー中国・西安電子技術大学の試みを例としてー	日	朴廷苑 (東國大)	高恩淑 (韓國外大)
15:00 -15:30	崔智恩 (韓國外大)	AIが生成した日本語学習例文分析と日本語教育への応用可能性について ―KH Coder分析を中心に―	日	趙恩英 (釜山外大)	
15:30 -16:00	李羽濟 (白石藝大)	生成AIを活用した日本漫画・アニメーション授業の事例報告 ―アニメーション分析から「ビョンマッ（B級感性）」アニメおよび音源制作にいたる融合実習事例を中心に―	日	尹楨勛 (釜山外大)	申雄哲 (國立Hanbat大)
休息(16:00-16:10)					
16:10 -16:40	劉永亮 (東京都立大)	音読・AI対話・自己修正を取り入れた日本語音声学習活動の設計と実施可能性の検討	日	崔鉉弼 (國立仁川大)	李譞珍 (慶北大)
16:40 -17:10	徐ゆり (高麗大)	일본어 교직과목 내 생성형 AI 활용 실태 및 인식에 관한 연구 -수업 시연 준비과정을 중심으로-(日本語教職科目の生成型AI活用実体およびと認識に関する研究―授業実演の準備過程を中心に―)	韓	廉美蘭 (圓光大)	

休憩室 [人文大401]

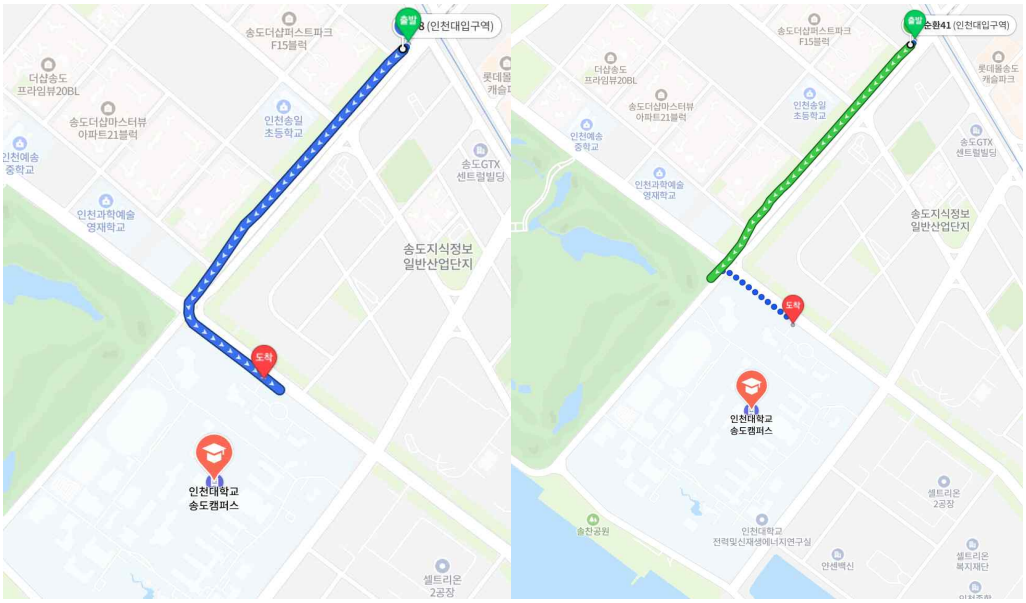
▣企画発表4: 大学と地域社会をむすぶ学生研究団の活動報告(ポスター発表)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者
14:30 -16:30	崔善喜, 徐多說, 李知爰 (國立仁川大)	인천시 다문화학생 현황 조사 - 한일가정을 중심으로- 仁川市「多文化学生」の現況調査 : 日韓家庭を中心に	韓	辛銀眞 (國立 仁川大)
	金ハヌル, 李弦映, 金熙恩, 韓洙榮, 金拏汨, 安舒絃 (國立仁川大)	지역 대학 동아리가 지역 사회에 미치는 영향에 대한 고찰 -인천 소재 대학 사례를 중심으로ー 大学のサークルが地域社会に及ぼす影響に関する考察 : 仁川所在大学の事例を通して	韓	

♣ 인천대학교 오시는 길

◆ 지하철을 이용하실 경우

인천1호선 인천대입구역 하차 후 2번 출구로 나와서 간선버스 8번 또는 간선버스 16번을 탑승하여 ‘인천대정문’에서 하차하시거나, 순환버스 41번을 탑승하여 ‘인천대학교 북문’에서 하차하십시오.



◆ 광역버스를 이용하실 경우

경기광역버스 3002번 : ‘인천대정문’ 하차

인천광역버스 1301번 : ‘인천대학교 자연과학대학’ 하차

인천광역급행버스 M6405번 : ‘인천대학교 공과대학’ 하차

♣ 캠퍼스 안내

학술대회 장소 : 인문대학(15호관) ※ 지도 내 붉은 동그라미(○) 표시

♣ 주차 안내 : 인천대학교 송도캠퍼스 지하주차장 이용

*컨벤션센터(12호관)를 통해 지상으로 올라오시면 인문대학(15호관)으로 오실 수 있습니다

♣ 교류회장 안내 : 교수회관(2호관) 3층 상차이

※ 상기 지도 내 검은 동그라미○ 표시

차량을 가지고 오시는 분들께는 학회에서 주차권을 제공해 드립니다.
필요한 분들께서는 등록 시에 받아 가시기 바랍니다.

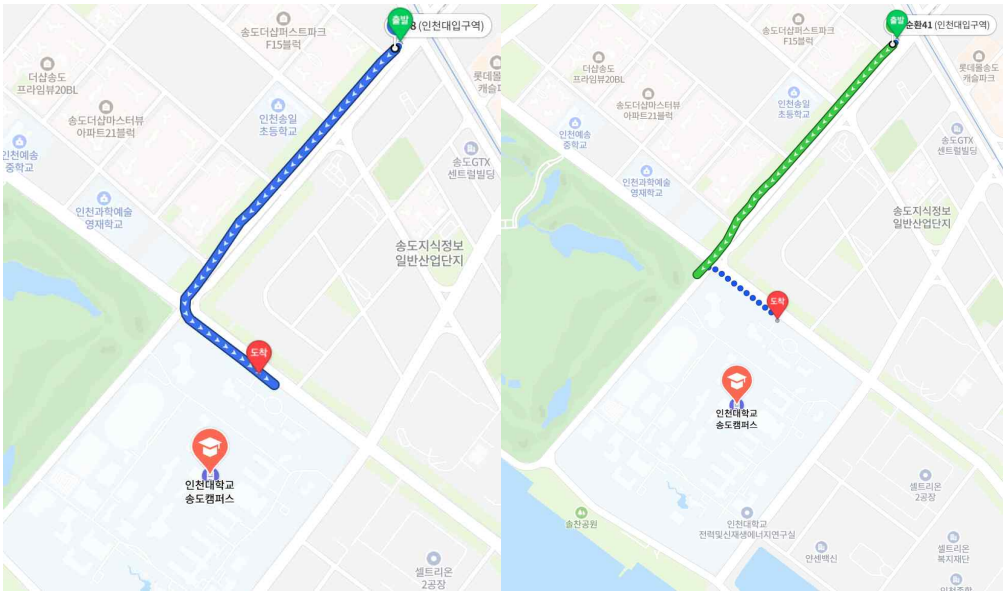
♣ 仁川大学 アクセス

◆ 地下鉄

仁川1号線 「仁川大入口(インチョンデイプク)駅」(I136) 2番出口から、

· 幹線バス8番/16番：「仁川大正門(インチョンデジョンムン)」で下車

· 循環バス41番：「仁川大学校北門(インチョンデハッキョプンムン)」で下車



◆ 広域バス

京畿広域バス 3002番 ： 「仁川大正門(インチョンデジョンムン)」下車

仁川広域バス 1301番 ： 「仁川大学校自然科学大学(インチョンデハッキョジャヨンクァハクデハク)」下車

仁川広域急行バス M6405番 ： 「仁川大学校工科大学(インチョンデハッキョコンクァデハク)」下車

♣ キャンパス案内

学術大会会場 ： 人文大学(15号館)　※ 地図の赤い〇印

♣ 駐車案内 ： 仁川大学校 松島キャンパス 地下駐車場利用

*コンベンションセンター(12号館)を通って地上に上がると人文大学(15号館)に行けます。

♣ 懇親会場案内 ： 教授会館(2号館) 3階 サンチャイ

※ 上の地図の黒い〇印

車でいらっしゃる方は、学会で駐車券をお渡しします。
必要な方は、登録時にお受け取りください。